

附属機関等の名称 会議概要

- 1 審議会名...第7回...安曇野市緑の基本計画推進協議会...
- 2 日...時...令和6年7月25日...午前10時00分から午後0時15分まで...
- 3 会...場...安曇野市役所本庁舎3階...理事者側控室...
- 4 出席者...佐々木邦博委員、百瀬陽子委員、高木一寿委員、加部麻子委員、磯野康子委員、
太田正子委員、中田信一郎委員...
安曇野建設事務所...宮下課長（維持管理課）...
- 5 市側出席者...山田課長（都市計画課）、...
城取係長、白坂係長、和田主査（都市計画課公園緑地担当）...
- 6 公開・非公開の別...公開...
- 7 傍聴人...0人...記者...0人...
- 8 会議概要作成年月日...令和6年7月25日...

協 議 事 項 等

1. 開会
2. 委員委嘱
3. 役員選任
4. あいさつ
 - ・子育て世代への公園や遊具の情報発信は重要な課題である。
5. 議事
 - (1) 専門会議で出た意見の取組状況について
 - ①【重点テーマ1・重点テーマ2】班
 - ③公園の実情を踏まえたユニバーサルデザイン 様々な利用者への環境改善（資料1）
 - ・インクルーシブ遊具は市民の関心が高いので、設置したら新聞などの媒体を利用し周知する。
 - ・公園内樹木の老木化により今後更新を行う際は、地元区などの要望を聞くこと。
 - ・公園内設置物の色は利用者ごと、エリアごとに決める。
 - ・遊具などを設置する場合は、安曇野産間伐材使用を検討し、地元の企業や子どもが事業に参加するなど、可能な限り地元が関わり愛着を持てるよう配慮する。
 - ④管理が行き届かない市内の街路樹や緑地帯 良好な景観を取り戻すための取組み（資料2）
 - ・子ども病院前県道に並木は不要。通学路であり、雑草により通学中の子どもが車道から見えなく危険。早急に対応が必要。
→年に1回お盆頃に草刈りを実施予定。
 - ・サツキツツジは雑草管理が大変。植栽せずにそのままか植栽升を埋めてしまった方が管理しやすい。
 - ・東京の街路樹はきれい。予算を確保し、観光客が来る穂高駅前などはきれいにすべき。
 - ・街路樹が歩行者や車に当たらないように管理すること。
 - ・道などは県アダプトシステムなどを活用し、住民が管理していく必要があるが、制度の周知が不十分。県からPTAへの働きかけや、新聞を活用する、安曇野市在住の有名人にPRしてもらうなど制度を周知すること。

- ・道路などで行政が細かい管理ができない場合は、行政が困っていることを市民に周知し、利用者にボランティアで管理をお願いすればよい。
- ・河川は河川愛護会の活動で管理している。市内 11 団体。
- ・夏休み期間のラジオ体操参加者に、ラジオ体操後に公園の草取りをお願いしている。毎日楽しんで草取りしてくれている。住民の力を使うことが必要。
- ・道路維持について、県では前年度並みに予算確保しているが、人件費や物価の高騰により管理できる範囲は少なくなっている。

②【重点テーマ 3・重点テーマ 4】班

⑧公園利用の活性化（管理の促進も）に向けた情報の収集と発信（資料 3）

- ・公園愛護会は高齢化等により年々減っている。減っている状況や理由を把握し対策を立てないと、増やしていくことはできない。
- ・今後の公園管理は、利用者がいる公園といない公園で取捨選択し、使わない公園は緑地としての管理に切り替えていくほうがよいかもしれない。
- ・公園利用者へのアンケート調査を実施し利用状況の情報を収集することが重要。
- ・白いプランターは、色も素材もよくない。別のプランターに切り替えていく必要がある。
- ・景観条例を周知し、条例を基にしたエリアごとの色の提案を市からする、もしくは景観や素材に配慮した資材を市から提供するなどし、市民にうまく働きかけを。
- ・柏矢町駅前には転々とプランターを置かず植栽の草の管理を徹底的しており、景観がきれい。このような場所を周知していく。
- ・市 HP 公園掲載情報へは、市だけですべての情報を掲載することはできない。委員や市民が撮った写真を市に提供する仕組みを作ればよい。
- ・市 HP には、公園のキャッチフレーズや特徴の掲載、公園の特徴を捉えた写真をトップに掲載するなど、閲覧者が公園に行きたいと思える掲載の仕方を。
- ・TV や新聞で公園での水遊びの情報を発信すればコストがかからずによい。

⑭緑の相談窓口機能の確保 公設による相談窓口の運営（資料 4）

- ・何件か剪定の講習会を開いてほしいとの要望がある。
- 今後も剪定の講習会開催要望があれば、年間行事として検討する。

（2）今後の予定について（資料 5）

- ・緑の基本計画改正に向けたスケジュールの説明。
- ・今年度の主要事業の説明。

6. その他

○安曇野市公園 MAP について

- ・専門部会による公園 MAP 作成の提案。
- ・遊具を実際に使う子どもや高齢者の意見を集め、案内に載せたい。
- ・SNS を当協議会の専門部会で利用し情報発信できる仕組みを作っていきたい。
- ・安曇野市緑の基本計画推進協議会設置要綱第 7 条第 1 項により MAP 作りについて専門部会を設置。同条第 2 項により、専門部会に全委員を指名。
- ・専門部会部会長は中田委員。

○その他

- ・ラジオ体操に絡めた草取りの情報は、新聞等で情報発信すべき。

7. 閉会